

大学等におけるアイヌの人骨の保管状況等に関する調査 調査票

大学名：大阪大学

【調査日：10月5日現在】

1. アイヌ人骨の保管について

保管の有無	有
-------	---

【再調査日①：平成28年6月1日】

【再調査日②：平成28年6月1日】

2. 保管等を行っているアイヌ人骨の状況について(1.において「有」と回答した場合のみ記入)

①大学における調査の結果、個体ごとに特定できたもの(個体ごとに整理)

番号	人骨の情報						大学等が保管に至った経緯											人骨の出土等に関する情報							人骨の保管状況に関する情報					備考	左記のほか、前項調査以降に追加で判明した情報																																											
	部位	帰属年代	時代区分	性別	推定年齢	個人特定の可否	埋葬年月日(死亡年月日)	時期	経緯	権利状況	出土時期	出土場所	発掘・発見主体	出土等の経緯(発掘・収集時の目的とその状況)	第一の埋蔵地から出土した人骨の分類(出土地のグループ)	出土等の経緯を特定した情報	出土文化財の認定の有無	歴史した地方自治体	副葬品の有無	副葬品の内容	人骨と副葬品の同一の保管容器での保管	副葬品の保管容器の材質・大きさ(高さ・幅・奥行・cm)	他の副葬品の同一の保管容器での保管	副葬品の保管容器の表裏等に記載されている情報(有無)	出土文化財の認定の有無	歴史した地方自治体	保管部局	保管場所	保管方法			人骨の保管容器の材質・大きさ(高さ・幅・奥行・cm)	他の人骨と同一の保管容器での保管	人骨の保管容器の表裏等に記載されている情報(有無)	人骨に付着している出土土壌由来する土、砂等の有無																																							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50																									
合計数	32																																																																									

②大学における調査の結果、個体が特定できなかったもの(保管している単位ごとに整理)

番号	人骨の情報						大学等が保管に至った経緯											人骨の出土等に関する情報							人骨の保管状況に関する情報					備考	左記のほか、前項調査以降に追加で判明した情報																																														
	部位	帰属年代	時代区分	個体数	埋葬年月日(死亡年月日)	時期	経緯	権利状況	出土時期	出土場所	発掘・発見主体	出土等の経緯(発掘・収集時の目的とその状況)	第一の埋蔵地から出土した人骨の分類(出土地のグループ)	出土等の経緯を特定した情報	出土文化財の認定の有無	歴史した地方自治体	副葬品の有無	副葬品の内容	人骨と副葬品の同一の保管容器での保管	副葬品の保管容器の材質・大きさ(高さ・幅・奥行・cm)	他の副葬品の同一の保管容器での保管	副葬品の保管容器の表裏等に記載されている情報(有無)	出土文化財の認定の有無	歴史した地方自治体	保管部局	保管場所	保管方法	人骨の保管容器の材質・大きさ(高さ・幅・奥行・cm)	他の人骨と同一の保管容器での保管			人骨の保管容器の表裏等に記載されている情報(有無)	人骨に付着している出土土壌由来する土、砂等の有無																																												
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50																												
合計数	1																																																																												

※ 各項目の記入の内容は、上記表の「①大学における調査の結果、個体ごとに特定できたもの(個体ごとに整理)」と同様
※ 1つの単位として保管しているものに、「人骨の情報」、「大学が保管に至った経緯」、「人骨の出土等に関する情報」が複数に分類されるものを含んでいる場合は、括弧を付して、その分類した単位ごとに記入してください。

3. アイヌ遺骨等に係る根拠資料について

資料番号	資料名	編者(団体・個人、著者、編者)	著書名(個人名、教室名、講座名等)	作成(発行)時期	おおよその分量	備考
1	北海道有珠遺跡出土人骨の人類学的研究	人類学雑誌 79:102-119	岩間浩二編、大阪大学医学部第二解剖学教室	1967年5月	17ページ	